

兵庫山岳

発行所 兵庫県山岳連盟
神戸市灘区王子町2丁目王子公園内
電話(078)940・1850 FAX(078)940・1851

定価 1部 50円年間購読料1000円
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む
©編集兼発行人 坂本伸哉

神戸市少年団登山教室

摩耶山登山 無事終わる

兵庫県山岳連盟が初担当して支援

前日からの寒波が心配され
たが幸い天気も崩れないで神
戸市少年団登山教室を実施す
ることができた。子ども達13
名と、指導者として兵庫県山
岳連盟(岳連)から9名(加
盟団体会員1名を含む)、大
生ボランティア2名、教員2
名と神戸市職員1名の14名の
総勢27名で初冬の摩耶山を
登った。

12月18日(土)午前9時15
分に神戸登山研修所を出発。



登山道に入る手前にある青谷
妙光院の日本一の馬頭観世音
菩薩像を見学して山道を進む。
木々が茂る冬の谷筋の道を
一列になって進む。しばらく
進むと左側の斜面に茶畑が広
がっているのが目に入る。神
戸に唯一ある観光茶園青香園
だ。明治の頃は輸出用に神戸
にもたくさんの茶畑があ
ったそうだが今はこの
茶畑だけである。そんな
説明をしながら茶畑の横
を過ぎる。行者
堂跡で休憩した
のち水垢離の修
行場を見学。子
ども達は水が流
れ落ちる行場近
くまで行って興
味深そうに見て
いた。神戸の市
街地から30分もかか
らない所に厳しい修
行場があることに驚
く。

登山計画書は必ず提出しよう!

山道はここから傾
斜もきつくなる。
ペースを守りながら



摩耶山史跡公園(旧天上寺跡)で

ゆっくり登る。杉の原木が聳
える登山道を行くと大きな
「下乗」の石碑を横目でみて旧
天上寺の山門跡に着く。山門
跡から延々と続く長い石段を
子ども達と段数を数えながら
登る。子ども達が数えた石段
は354段だった。登り切る
手前で左に寄り道をして「摩
耶の大杉」を見学。旧天上寺
は1976年1月の火災で全
焼した。「摩耶の大杉」はその
ときの火を被って枯れた。枯
れてはいるが幹回りは約8m
もある。子ども達も近くまで
行ってその大きさにびっくり
していた。

旧天上寺跡で少し休憩して
から3年前の台風で倒れた巨
大な親子杉をくぐって登山道
を進む。11時半ごろ掬星台に
到着して昼食休憩をとる。
午後1時前に掬星台を出
発。摩耶山頂の三角点を目指

す。三角点は木々が生い茂る
森の中にあった。昨日に雪が
降ったのか登山道の周りに
茂っている笹の葉に雪がうっ
すら被っていた。ここからは
下りである。今回の山行で一
番気になったのは下りの天狗
道である。指導者2名が先に
行って登山道の偵察をしても
らう。岩場が続く所々に鉄の
杭も突き出している。子ども
達に走らず確実に足を置いて
下るように何度も呼びかける。
子ども達も気を付けながら岩
が出てくる天狗道を下り、市
ヶ原に到着。

少し長くとった休憩時間を
子ども達は河原で遊んだ。こ
こから布引貯水池、布引の滝
の横を通って午後3時に新神
戸駅に到着し解散。子ども達
は元気に家路についた。
新型コロナウイルスのため登山教室
の山行は今年度2回目、岳
連が担当する初めての山行で
した。岳連、加盟団体、その
他大学生ボランティア、先生
方、神戸市職員を含め多くの
協力者があり無事に山行を行
うことが出来ました。来年
度からは神戸市少年団登山教
室の運営を岳連が担う予定で
す。小学生、中学生の成長に
岳連全体が山を通じて関わっ
ていけたらと願っています。
(兵庫県山岳連盟事務局長・
ジュニア委員長 大西 幸次)

神戸の中心で、グルメとショッピング
各線三宮駅直結!
さんちか 検索
santica
The New Heart of Kobe 神戸三宮駅5分
詳しくはホームページをご覧ください。 www.santica.com

アルパインクライミング中、岩場での事故想定

技術・遭対委員会 セルフレスキュー講習会開催



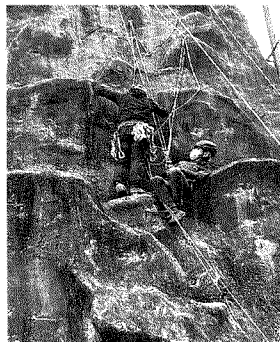
ビレイヤーはロープを仮固定、続いて自己脱出を行い、自由に動けるようになり、救助要請に行くか、またはビレイヤー自身が救助に登って行くか判断。→ここでは救助に登って行く。

技術・遭対委員会では、2021年度のレスキュー講習会を中止していましたが、新型コロナウイルスのワクチンの2回接種が進んだことを受け、昨年11月14日(日)に、2021年度1回目の岩場のセルフレスキュー講習会を実施しました。

ダブルロープでのアルパインクライミング中の事故を想定した、セルフレスキュー技術のシステムを理解、習得することを目的とし、長い間講習会が実施できていなかった技術者らに、以前に練習した技術を出し、再度理解することを重点に行いました。

2020年度に実施した時はコロナ対策で接触を避けるため、負傷者役の代わりに、重りの入ったザックを使い、重りの入ったザックを使い、したが、今回はワクチン接種を済ませている事を条件に、マスクの着用を行い、負傷者役はダミーを使用せずに通常の2人1組で行いました。

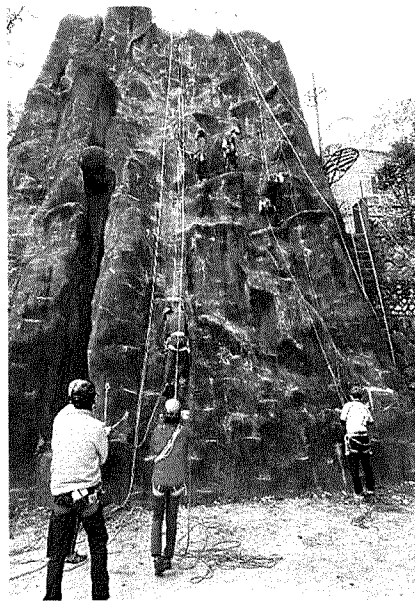
午前中は、リードが登攀中に墜落や落石で負傷し、それ以上登れなくなった場合に、ビレイヤーはロープを仮固定、続けて自己脱出を行い、自由に動けるようになり、他のパーティーに救助要請に行く、またはビレイヤー自身が救助に登って行く判断をするところまでを十分に時間をかけて練習しました。



負傷者の容態の確認と応急手当を行った後、負傷者救出のための強固な下降支点を構築する。(以下本文参照)

午後には自由になったビレイヤーが負傷者のいる場所まで登っていき、負傷者の容態の確認と応急手当を行った後、懸垂下降用のロープを強固な支点に固定し、振り分け懸垂のシステムを作り、負傷者のハーネスに固定し、そして負傷者のメインロープを切断し、負傷者を膝の上にのせるようにしながら振り分け懸垂で取り付き点まで下降しました。

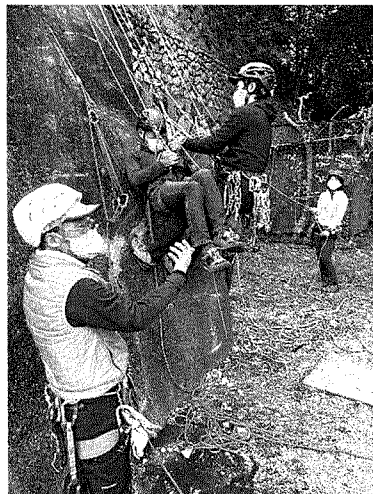
長いコロナ禍により、2020年以降、講習会が思うように開催できていなかったため、以前に習得していた技術の各パートを思い出しながら、確実にこなせるようになるまで時間をかけて練習しました。



午後の講習風景。習得した技術の各パートを、確実にこなせるまで時間をかけて練習

でしつかりと時間をかけて練習しました。レスキューの技術は繰り返し練習することにより身につけてきます。2022年度の講習会は感染の状況を注視しながらはなりません。できるだけ実施できるようにしたいと思っています。予定が決まりましたらホームページに掲載しますので、ぜひご参加下さい。

(技術・遭対副委員長 島添 誠)



負傷者を膝の上にのせるようにしながら、振り分け懸垂で取り付き点まで下降

便利で大変リーズナブルな多目的貸し会場

阪急王子公園駅から徒歩3分



緑の中のミーティングルーム

王子サロン (神戸登山研修所)

神戸市灘区王子町2-2-1 王子公園内(競技場北側)

TEL (078)-940-1850 FAX (078)-940-1851 <http://www.hma.jp/>

神戸本店がセンタープラザにお引越し! /



登山、アウトドアのことなら
好日山荘にご相談ください!

好日山荘 センタープラザ神戸本店
神戸市中央区三宮町1丁目9-1 センタープラザ3F
(TEL)078-335-8166 (営業時間)11:00~20:00

好日山荘

スノーシューで登る

比良山系 『蓬萊山』

冬山入門者の新年初山行

山を始めて約2年半、学生で言えばもう3年生というところだが、遅々として進まない登山技術のレベルを上げるべく、極力雪山での練習を続けている。

今冬は、ここ数年では久しぶりに雪が多い。冬山入門者としてはベストな状況である。

1月15日(土)は、天気も悪くないので、急遽、山行を決めた、今回の山行で目的としたのは、次の2点である。

- ① 冬季装備確認(冬靴や厳冬期用手袋等)
- ② スノーシュー技術練習

向かう先としたのは、現在、車未所有のため、コロナ対策すれば鉄道等で行ける近場で、しかも、しっかりとした雪山を検討した。結果、海と山に囲まれた兵庫県民としては親近感のある、好天であれば湖と山の風光明媚な、比良山系では人気の『蓬萊山』となった。

業務で前夜も遅かったため、

8時50分JR堅田駅発細川行

バスに乗車予定だが、なんと冬季(12/6~3/20)運休であることが現地判明。近くにいた方と三人で同乗したクシで平バス停へ(約6000円)。

平バス停付近の林道入口で、

①「冬季装備」を装着。冬靴は、大きめの靴でしたが、靴下は普通の厚さにし、靴内で汗冷えを抑える一方、踵用下履き装備で上げ底にし、踵が動かないよう調整、更に足首辺りの紐を強めに締めてみた。結果、足先は寒くなく、踵も概ね浮かなかった。

厳冬期用手袋は各種試着したが、厚手インナーに、厚手ウール手袋のみ(オーバー手袋なし)の方が、一体型グローブより、汗をかいた際も手先の寒さを

軽減されるように感じた。

その後、林道から道標がある登山道経由で、杉林の急坂を登ると、自然林となって権現山と折立山の鞍部であるアラキ峠へ出る。

途中、②「スノーシュー」は間違いやすい左右をしっかりと確認して装着。登り坂では膝の上部が引き攣りそうになる。極力シューを滑らせる技術の必要を痛感。なおズボン

は、天気が晴れで気温も思ったほど低くはなく、私が考えている「登山指数」としては悪くなかったため、オーバーシューズのみで練習してみたが、やはり風が吹くと寒いので、厚手のウールまたは速乾素材の下着装着が必須と痛感した。

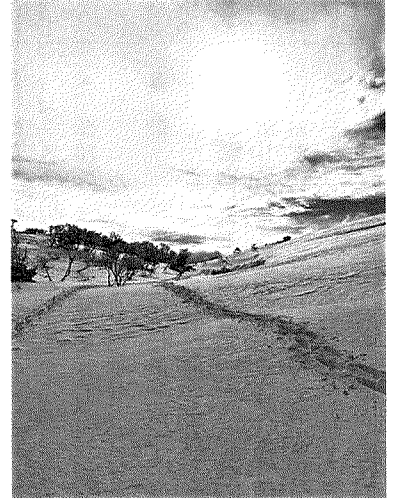
権現山への道は、再び杉林の中となり、登るほどに急坂となるが、非日常の静けさや



ホッケ山頂にて



琵琶湖方面を望む



ふり返れば静寂とトレースのみ

真っ直ぐな杉木立に心が洗われる。南側に山並みが見えてくる。と傾斜も緩くなり「権現山」山頂へ。

琵琶湖が視界いっぱいになり。残業等多忙で、昨夜は山行意欲が折れ掛けたが、途中、やはり来て良かったと思う瞬間だった。

次は、いったん下りとなり、登り返すと「ホッケ山」。稜線は低木の樹氷が散見され、その先にある眼下の琵琶湖も見飽きることはない。

「小女郎池」へは小女郎峠を経ずに新雪をショートカット

トで目指す。脚の付け根まで新雪に埋もれる箇所もあり後悔の念だらけだったが、途中、ふり返ると、真っ白な新雪面に来し方のトレースが眩しく輝き、一瞬時を忘れる想いだった。

最後は、小女郎峠からなかなか尾根をひと登りで「蓬萊山」山頂へ。大きなケルンと三角点、そして比良最高峰の武奈ヶ岳の眺望が迎えてく

られた。(……しかしこは、学生時代からお世話になった琵琶湖パレースキー場の一角なので、早々に下山することに)

学生時代、体育会で厳しい練習下、景色を堪能する余裕の無かったスキー場近くに、こんなに美しい自然があったことを再認識する山岳会山行であった。

残り限られた人生の時間を大切に、愚直に地道に誠実に、もう一度「山」と向き合う決意を新たにしたい、新年初の雪山山行であった。

(兵庫アルパインクラブ
HAC 黒中末 文也)


あなたの山岳保険は、大丈夫ですか？

必要な保証は検索・救助費用ではありません

日山協山岳共済会

電話:03-5958-3396 FAX:03-5958-3397 月~金 10:00~17:00(祝日除く)

<http://www.sangakukyuousai.jp>



美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

王子カップ 2022

2月12日〜27日に開催

施設運営委員会

昨年はじめて開催し、たいへん好評だったセルフジャッジ(自己採点)形式のボルダリングコンペを、本年度は2月12日〜27日の期間に開催する運びとなりました。

前回の開催から1年以上経過してしまい、大変お待たせしました。

今回は初級者さんから上級者さんまで楽しんでもらえるよう、6級から1級の課題と、

お楽しみ抽選および参加賞を用意しています。力試し・運試しには是非ご参加ください。

◇申し込み方法…期間中に神戸登山研修所受付で参加費と引き換えに申込用紙をもちょう。

ボルダリング部屋の課題を期間内で登り、完登した課題をチェックしてください。終了したら入口付近にあるボックスにチェックリストを入れれば、後は結果を待つだけです。

多くの方のご参加をお待ち

しています。

(施設運営委員長 梅田 晴子)

〈年賀状ありがとうございました〉

(公社法) 日本山岳・スポーツクライミング協会会長、丸誠一郎様。(二社法) 大阪府山岳連盟様。

兵庫県水泳連盟様。(公社法)

神戸市公園緑化協会 森林植物園長、金森基様。(株) 好日山荘様。田中印刷出版(株)様。東商アソシエイト(株)様。六甲テレコム(株)様。

〈ご寄贈ありがとうございました〉

山と溪谷 2022年2月号・

自然保護委員会事業のご案内

(須磨アルプスから花々を眺めて板宿八幡神社に下ります)

本年度最後の自然保護委員会事業は、六甲全山縦走路前半の核心部である須磨アルプスから花々を眺めながら板宿八幡神社に下ります。

コース途中には、地元団体さんが森づくりをしているエリアがあります。

1. 日 時 令和4年2月26日(土)
JRまたは山陽電鉄塩屋駅北側入口車道に9時に集合願います。

2. コース 塩屋駅前〜旗振山〜須磨アルプス〜板宿八幡神社

3. 持ち物 日帰り登山に必要な物(マスクは必携)

4. 参加費 会員 200円、一般 400円

5. 備考 集合場所で体温測定させていただきますが、健康管理は各自で充分お願いします。

6. 申込 必ず事前に担当者(日野 凜 080-3761-5021)まで、ご連絡願います。

ボルダリングコンペ 王子カップ

BOULDERING COMPETITION @ OUT

2022.02.12 - 27

Save your spirit. Be confident.

参加費 500円

- 用意された課題を期間内で登り、完登課題の点数合計で順位を競います(セルフジャッジ方式=自己採点方式)
- 全 20 課題 (必ずしも高グレード課題が高得点とは限りません)
- 参加区分: 成人・ジュニア(中2まで)
- 参加費: 500 円 (施設利用料・初回登録料・保険料は含まず)
- 参加賞、優勝賞品、ブービー賞ほかあり
- 参加受付: 2022年2月11日〜2月27日 (開催期間末日まで可)
- 参加申込: 神戸登山研修所 事務室にて
- 開催場所: 神戸登山研修所 ボルダールーム

エントリー受付は、開催期間中いつでもOK!



公式サイトはこちら
(<https://www.jrma.jp/>)

主催: 兵庫県山岳連盟

SINCE 1975

mont-bell

FUNCTION IS BEAUTY

最新情報はこちらから
www.montbell.jp

山と溪谷社。登山月報 No. 633、No. 634。(公社法) 日本山岳・スポーツ協会。JMSCA magazine 6。(公社法) 日本山岳・スポーツ協会。レッドベレーズ No. 449。レッドベレーズ。木雞 1 月号、2 月号。好山好会。神戸ヒヨコ登山会会報 1 月号。神戸ヒヨコ登山会。兵庫労山 No. 489。兵庫県勤労者山岳連盟。葛城第 404 号。泉州山岳会。愛知岳連ニュース第 443 号。愛知県山岳連盟。京ノ山、上ル 2021 年秋冬号。京都府山岳連盟。CLIMBERS #022。(株) ソル・メディア。